

令和8年5月28日

保護者・地域住民様

八王子市立恩方第一小学校

校長 佐藤 勇輝

クマの出没に伴う情報発信の基準および今後の対応について（お知らせ）

薫風の候、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、近隣地域におけるツキノワグマの目撃情報に関しまして、本校の今後の情報発信および対応の方針についてお知らせいたします。

はじめに

本来、恩方地区の山々は古くからクマの生息域（奥山・コア生息地）であり、自然豊かな本校の学区域は、その山々と人間の生活圏を繋ぐ「緩衝地帯（バッファゾーン）」に位置しております。こうした地域特性を踏まえ、山林内での通常の日撃情報まで一律に発信することは、時に地域社会への過度な不安を煽り、住民生活や地域活動における不利益（風評被害等）に繋がる可能性を孕んでいます。

つきましては、野生動物の生態を正しく理解し、過度に恐れることなく適切な警戒を行うため、本校からの情報発信の基準を以下の通り定め、運用していくことといたしました。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 学校における日頃の情報収集体制について

本校では、児童の安全を第一に考え、日頃から八王子市教育委員会、八王子市（獣害対策課等）や高尾警察署、住民協議会、地域の自治会等と連携し、周辺地域のクマの出没状況や生態に関する正確な情報の収集に努めております。収集した情報や専門的な助言に基づき、客観的かつ冷静に状況を分析した上で、以下の基準に沿って必要な対応を判断してまいります。

また、「クマらしき動物を見た」等の初期段階の未確認情報につきましては、第一報でやみくもに発信することはいたしません。野生動物の誤認（大型の犬やカモシカ等）による地域社会の混乱や過度な不安を防ぐため、行政や警察による現場検証や事実関係の確認を待ち、情報の正確性を精査した上で、必要に応じた段階で速やかにお知らせいたします。

2. 情報発信の基準

出沒区域（ゾーン）	本校の対応・情報発信の基準
① 奥山（コア生息地） （通常には人が立ち入らない深い山林など）	原則として通知は行いません。 ※野生動物の本来の生息域における自然な活動であると判断するためです。
② 緩衝地帯（バッファゾーン） （山林と集落の境界・登山道付近など）	状況に応じて、注意喚起の発出を検討します。 【本校の立地は、主としてここ（緩衝地帯）に該当すると考えております】※校庭西側が山に隣接する ※本校区域は山林と集落の境界にあたるため、目撃された場所の正確な位置や状況、時間帯を行政等と精査し、必要な場合にお知らせします。
③ 人の居住区（生活・通学圏） （住宅街、農地、通学路など）	速やかに情報発信に努め、安全確保を行います。 ※集落や市街地への進入は「居住区への侵入」と判断し、一斉メール等を通じて急務の注意喚起を行います。

3. 学校区内を含む「校外学習活動」への対応方針

本校近隣の豊かな自然環境を活かした校外学習（生活科・総合的な学習の時間の野外調査等）を実施する際は、以下の安全対策を徹底いたします。

- **実施前の調査:** 活動計画時および実施日に向けて、計画的に関係機関から最新の目撃情報を収集し、ルート・活動場所の安全性を確認します。
- **ゾーン②（緩衝地帯）での活動について:** 登山道周辺や山際での活動の際は、活動時間帯（早朝を避けるなど）を考慮し、爆竹・熊鈴・ホイッスル・熊よけスプレーの

携帯や、教職員による事前の見通しの確認など、十分な防除対策を講じた上で実施します。

- **臨機応変なルート・内容変更:** 事前情報により、ゾーン②および③で直近に執拗な出没が確認されている場合などは、やみくもに中止とするのではなく、安全な居住区内（ゾーン③）へのルート変更や延期、活動内容の縮小、活動の場所の変更など、柔軟かつ冷静に対応を判断します。

4. 「正しく畏れる」という教育的意義

恩方という地域で生まれ育つ子どもたちにとって、地域の自然や野生動物とどう付き合っていくかを学ぶことは、非常に重要な「生きる力」になります。

地域の自然の特性を知り、自然との適切な距離の取り方を身につけることも、この地域で暮らす子どもたちにとって大切な教育だと考えております。

5. 保護者・地域の皆様へのお願い

- 山林に近い場所（バッファゾーン）を早朝や夕方に通行する際は、熊鈴やラジオなどを携帯し、人間の存在を音で知らせる対策をご家庭でもお話し合ってください。
- 居住区（ゾーン③）での目撃情報や、普段と異なる明らかな異変を感じられた場合は、速やかに学校および行政（八王子市役所・警察等）へ情報提供をお願いいたします。

今後も精度の高い情報収集を継続し、子どもたちの安全確保を最優先としつつ、地域に根ざした冷静な対応に努めてまいります。